

1. ホームドア

①ホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

- 現状 : 2022年度までに、日暮里駅におけるすべてのホームにおいて整備済み。
- 課題 : ホーム幅が狭隘な駅が多く、ホームドアを設置すると有効な通路幅が確保できない。
ホームドアを設置するにあたり、ホーム下の補強やそれに伴う支障物移転に時間と多額の経費がかかる。
- 目標 : 自治体からのご支援をいただきながら、利用者10万人以上の駅における整備を進める。
連続立体交差事業の対象駅については、設置に向けて関係者との協議・調整を進める。

②各駅の計画

<利用者10万人未満駅>

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (令和5年3月末時点)
			駅周辺の特性	駅の特性	
京成立石駅	京成押上線	未定	葛飾区役所最寄り駅 駅周辺の三つの地区において、市街地再開発事業(住宅・店舗・事務所・公益)が進められている。	—	× (全線未整備)

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和5年3月末時点)
押上駅	京成押上線	令和4年度～5年度	× (全線未整備)